様式２－１

令和元年10月12日

令和元年度　評価計画及び自己評価

（ 計画・中間・最終 ）

天応中学校区　校番　16　　学校名　呉市立天応中学校

a　学校教育目標	豊かな心と　たくましく生きる力をもった　若竹のような子どもの育成	b　経営理念 ミッション・ビジョン	〈ミッション〉 （学校の使命） 〈ビジョン〉 （将来の学校像）	知・徳・体がバランスよく身に付いた，人を大切にする社会性のある子どもを育てることで，地域社会に貢献する。 伝統と文化を大切にしながら，地域を愛し，地域を支える人材を育成することで，地域から信頼される学校をめざす。

c　中期経営目標を踏まえた現状（進捗状況）と今年度の重点	学力の底上げに，一定の成果があった。今年度は，授業研究を充実させ，授業を核として教員が共に学び合う同僚性を構築することで，個々の授業力の向上を図り，もって生徒の学力・学習意欲を向上させる。仮移転により，決して十分と言えない教育環境の中で，これまでのような行事や生徒会活動が実施できない現状にある。生徒の主体性を育み，達成感を味わわせることで自己肯定感を向上させる。

育成を目指す資質・能力	知識・技能，思考力・表現力，自主性・主体性，協働的な態度，自己理解・自らへの自信

評価計画（中期経営目標を設定してから　１　・　②　・　３　年目）						自己評価					
重点	d 中期（3年間）経営目標	e 短期（今年度）経営目標	f　目標達成のための方策（こんなことをして達成します）	g　指標（効果を見とる目安）	h 目標値	9月			2月		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
★★★	貫 学力・学習意欲を向上させる。	授業の工夫改善（考える授業の創造）により，生徒の意欲を高め，学力を向上させる。	・「天中学びのプロセス」「天応学びのサイクル」の実践，確立 ・「課題発見・解決学習」の実践，充実 ・授業研究の充実	校内試験3割未満の生徒を，前年度比において減じる割合。	20%	28%	140%	A			
			・バッチリノートの推進 ・チャレンジ家庭学習の実践，充実 ・やりきり学習会の実施 ・授業に生きる家庭学習課題の提示	家庭学習を毎日1.5時間以上行う生徒の割合	75%	57%	76%	C			
★★	豊かな心と健やかな体を育成する。	全ての教育活動において生徒が主体的に活動する場を設け，自己肯定感を向上させる。	・生徒が主体的に取り組む行事の企画運営 ・行事の丁寧な評価活動と結果の見える化 ・授業で達成感を得させる場の設定	自分の良さを感じている生徒の割合	80%	74%	92%	B			
		体力・運動能力の向上への意欲を高め，記録更新へ積極的に挑戦させる	・体育科，部活動での補強運動 ・自己記録への再チャレンジ ・くれチャレンジマッチスタジアムへの挑戦 ・部活動の活性化 ・体力朝会の充実	50m走，ハンドボール投げ，持久走で県平均を上回る生徒の割合	65%	41%	63%	C			
★	教職員が自らの意欲と能力を発揮できる教育環境の整備	生徒と向き合う時間の確保	・PDCAのマネジメントサイクルに基づく業務改善・業務削減の推進 ・部活動休養日の定着 ・週一回の定時退校日の徹底	生徒と向き合う時間が確保されていると感じる教員の割合	70%	100%	143%	A			
		長時間勤務の削減		時間外勤務が月80時間を超える教職員の数	1人以下	1人	100%	A			

【k：評価】
A：100≦（目標達成）　B：80≦（ほぼ達成）＜100
C：60≦（もう少し）＜80　D：（できていない）＜60